

報道関係各位

## 不透明な業界を IT 活用で透明に

毎年 180%成長 日本初の“事故車・故障車・廃車専用オークションサイト”

### 困った人に 少しでも多くの金額を還元したい 自身の苦い経験をもとに、新たな流通経路を構築

IT を活用した新しいサービスを提供する株式会社イーDreamer(本社:東京都渋谷区、代表:山下 亮)は、事故車・故障車・廃車専用オークションサイト「LINQAR Direct Auction(リンカー ダイレクト オークション)」を運営しています。

2009 年にオークションサイトを開設した当初は、大手損害保険会社やオートリース会社等が所有する事故車両などを出品し、会員登録した自動車修理業者や自動車解体業者に落札してもらっていました。そして、今年からは、すべての自動車関連業者を対象として、取引企業を拡大しています。現在の年間流通台数は、20,000 台以上、会員登録企業数は 3,517 社(2016 年 8 月末)となり、毎年平均 180%強伸張するオークションサイトに成長しています。

株式会社イーDreamer 代表取締役 CEO 山下 亮

1973(昭和 48)年 6 月 29 日 埼玉県生まれ。

金融機関、貿易関連企業などの営業職を経て 2008 年に起業。IT が浸透しきっていない自動車業界に勝機を見つけ 2009 年、リサイクルマッチングサイトを運営していたイーDreamer の株式を取得し経営参画、現在に至る。『「不透明」な業界を IT の力で「透明」にし破壊的創造を起こす』がモットー。



### ■なぜ、事故車を WEB でオークション？

当社代表取締役 CEO の山下 亮は 20 歳の頃、ローンで購入したお気に入りの車を事故で全損しました。車両保険に入っていなかったため、お金を払って車を手放した後、すぐに次の車を購入することができませんでした。この時の経験が、売り主と買取業者の情報格差を埋める公平な取引ができるサービスを行うきっかけです。

事故車両の相場や流通経路は複雑で、一般にはほとんど開示されていません。今までの流通経路だと事故を起こして車両を売却する人は、事故車買取業者へ売却するしかありませんでした。そのため言い値で安く買い取られてしまうことがほとんどです。そして、事故車を買った業者は車両をリアルオークションに出品するため結果として仲介業者が多く存在してしまい、手数料が上乗せされていき公正な取引が難しいのが現実でした。また、事故車はその状態により値段が違うため、相場はわかりにくいものでした。

## ■困っている人に多くの金額を還元。新しい流通の仕組みを構築

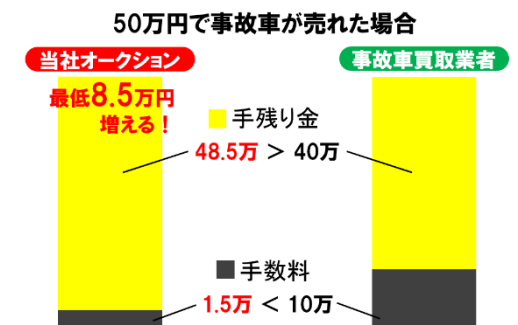
山下は、自分と同じように事故をして困っている人に少しでも多くの金額を還元したいという思いから、2009年に日本で初めての事故車・故障車・廃車専門のオークションサイトを開設しました。インターネットを活用することで、買取業者を通さず事故車を売却できるため、透明性の高い価格提示が可能です。そして、事故車両の相場や流通経路がオープンになる、新しい流通の仕組みの構築となりました。

立ち上げ当初、大手損害保険会社へサービスの説明に伺ったところ、それまで1台約3万円で買い取られていた事故車が、当社のオークションサイトだと約10万円で売れることもあり、すぐに導入してもらうことができました。また、落札者は、部品買取などを行う業者に電話で説明を行い、こちらもすぐに100社が集まり、以降は営業活動をしなくても口コミで拡大していきました。

最初はいまいくはげないとオークションサイトに懐疑的だった買取業者も、着実に規模拡大をしていく当社を真似て、類似サイトをオープンさせることもありました。しかし、そもそも手数料を多く取るビジネスをしてきた買取業者にとって、サイトだけで今までの人件費を賄うことは難しいのが現実です。さらに、当社では社内にシステムエンジニアがいるため、ユーザーのニーズによって臨機応変にサイトを作りかえること

が可能です。他社はすべてITの知識がない自動車買取業者のため、外注するにも費用がかさんでいます。そのため、競合となるサイトもないまま、「LiNQAR Direct Auction(リンカーダイレクトオークション)」は規模をどんどん拡大しました。

そして、本年8月にはオークションサイトをリニューアルし、より手軽にスマートフォンのアプリで出品できる仕組みが加わり、サービスが充実しています。



山下が立ち上げ時に考えた「困っている人に還元したい」という思いは実現し、今まで相場がなかった事故車もオークションという公正な場により、ユーザーが適正な価格を得られるようになりました。中間マージンを抜くような買取業者もいずればいなくなり、さらに公正な取引が行われるようになって考えています。

今では全国約3,500社を超える会員企業が入札する日本最大級の事故車両の流通場所となった「LiNQAR Direct Auction(リンカーダイレクトオークション)」は、競争原理が働き、さらに高額売却が可能となっています。わずかな手数料で売買でき、出品料は永久無料の完全成功報酬型のオークションサイトとして、今後も利用者拡大を目指していきます。



イードリーマーでは、「LiNQAR Direct Auction(リンカーダイレクトオークション)」以外にも、ITを活用して、不透明な業界を透明に変えるサービスを構築し、ユーザーに寄り添った事業を行ってまいります。

「LiNQAR Direct Auction(リンカーダイレクトオークション)」トップページ

【LiNQAR Direct Auction (リンカー ダイレクト オークション)について】

URL : <https://direct.linqar.com/>



開設: 2009年10月

- 特徴:
- ◆日本初 唯一の事故車・故障車・廃車専門オークションサイト
  - ◆オークションは毎日開催しているのでいつでも出品可能
  - ◆スマートフォンで写真を撮って手軽に出品・落札。買取業者に依頼する手間いらず
  - ◆出品料は永久無料。高額な物流コストも不要で低コスト
  - ◆日本最大級の車両引き取りネットワークがあるため、全国どこでも車両陸送が可能
  - ◆スマートフォンで簡単登録。出品から48時間で金額確定して、すぐに現金化できる

- 出品方法:
- ①写真を撮って簡単出品
  - ②48時間で金額確定
  - ③車両を引渡し、書類は運営へ郵送
  - ④イードリーマーより入金



お客様からのお問い合わせ先: 電話:050-3386-8847  
メール:info@e-dreamer.co.jp



スマートフォンオークションページ

## 【会社概要】

社名： 株式会社イーDreamer

本社： 東京都渋谷区東 3-14-15 MOビル 5F

ホームページ： <http://www.e-dreamer.co.jp/>

代表： 代表取締役 CEO 山下 亮

設立： 2006年1月17日

資本金： 23,500,000円(資本準備金 3,500,000円)

従業員数： 69名

事業内容：

- ◆ 日本最大級の事故車オークション リンカー ダイレクト オークション運営
- ◆ 日本初の中古太陽光発電所マッチングサイト ソルセル運営
- ◆ カーライフマガジン イキなクルマで運営
- ◆ インターネット事業に関するコンサルティング
- ◆ システム受託開発
- ◆ オークションシステムの企画と開発
- ◆ BPO 事業 コールセンターの構築と運営
- ◆ 物流事業



### 本件に関する報道関係者お問い合わせ

株式会社イーDreamer  
経営企画室 たぶち 田渕 (info@e-dreamer.co.jp)  
電話:03-6427-3994 FAX :03-5778-3003